

日本音楽集団

PRO MUSICA NIPPONIA



第182回定期演奏会
The 182nd Regular Concert

新しい音を探る

Researching for New Sound Vol.3

Vol.3

2006年1月27日[金]
午後7時開演
(午後6時30分開場)
津田ホール

企画・構成 = 吉村七重

- ：主催：特定非営利活動法人日本音楽集団
- ：助成：平成17年度文化庁芸術創造活動重点支援事業
- 日本音楽集団： <http://www.promusica.or.jp/> E-mail office@promusica.or.jp



プログラム

一、アントレラ(もつれ合い) (2004年) / ドイナ・ロタル作曲 (日本音楽集団40周年記念作曲コンクール応募作品より)

Doina Rotaru : ENTRELACS

〔箏〕真鍋尚之 〔尺八〕米澤浩 〔琵琶〕田原順子 〔二十絃箏〕熊沢栄利子 〔打楽器〕多田恵子
〔指揮〕板倉康明(客演)

「アントレラ」は、私にとって常に精神的に特別な意味に満ちた日本の伝統楽器に対する賞賛と敬意をもって作曲しました。数年前、尺八とバス・フルートのために作曲した「時を越えて」という作品で、私は「現代」と「伝統」と同時に、日本とルーマニアの古典音楽に含まれる伝統的要素の橋渡しを試みましたが、今回の作品「アントレラ(もつれ合い)」では、光から影への進展、また、全音階的なものから半音階的なものへの、そして、無拍節から脈動的なものへの緊張の段階的な変容を創出することが意図されています。(ドイナ・ロタル)

作曲者のいう「日本とルーマニアの古典音楽に含まれる伝統的要素の橋渡し」の一例は、曲中にも見られる、日本で「落とし」といわれるひとつの音をゆっくりから始めて段々早くする音型と、ルーマニアでの教会の前でまな板のような板をたたいて礼拝に来るよう呼びかける音のリズムの類似性のことを言っている。(吉村七重)

ドイナ・ロタルプロフィール

1970年～5年まで、ブカレスト音楽大学で学ぶ。91年にコンポジション—アムステルダム大賞を、94年にマンハイム国際作曲家コンペティションで一等賞を獲得。ルーマニア国内のみならずISCM世界音楽の日々、ウィーン現代フェスティバル等の世界中の音楽祭で演奏されている。また、湯浅譲二監修によるサントリーホールでの2001年の国際作曲委嘱シリーズの委嘱を受け交響曲第3番「スピリット・オブ・エレメンツ」が演奏された。現在ブカレスト音楽大学教授。

二、夕霧が そっと おおったのは・・・ (2004年) / 成田和子作曲 (日本音楽集団40周年記念作曲コンクール応募作品より)

NARITA, Kazuko : Ce qu'a voilé la brume vespérale ...

〔笛〕竹井誠 〔尺八〕加藤秀和 〔三味線〕山崎千鶴子 〔琵琶〕首藤久美子
〔十三絃箏〕桜井智永 〔二十絃箏〕山田明美 〔打楽器〕仙堂新太郎・望月太喜之丞・盧慶順
〔指揮〕板倉康明(客演)

「夕霧が そっと おおったのは・・・」は、西洋の室内楽の形態を7人の邦楽演奏家で試みた7重奏曲である。タイトルにある「夕霧」は源氏物語から?と尋ねられることがある。そのように関連を持たせながら曲を聞いてもらえたら優雅だなと思う。曲は「夕霧」という言葉が彷彿とさせる情景と心情の描写である。連続して演奏される5つの描写のそれぞれでは楽器の組み合わせに変化を持たせ、ヴィルトゥオーソなソロ場面を随所に組み込み、合奏と協奏の対比を試みている。(成田和子)

成田和子(なりた かずこ)プロフィール

パリ国立高等音楽院にて和声科、対位法科、フーガ科、管弦楽法科、作曲科、電子音響音楽作曲科を卒業。マックス・ドイツェ国際作曲コンクール(1983)、クセナキス国際作曲コンクール(1983)、第17回神奈川芸術祭合唱作曲コンクール(1993)、第27回ブルジュ電子音楽と音響芸術国際コンクール(2000)に賞、第27回武井賞(1985)、第12回文化庁舞台芸術創作奨励賞(1990)などを受賞。近年、ベルビニアン「現在の音楽フェスティバル」、第52回「パブロ・カザルス・フェスティバル」、クレの「フェスティバルFUTURA」などに招聘される。同志社女子大学学芸学部音楽学科助教授、東京音楽大学非常勤講師。

三、皎月(こうげつ)～尺八と十三絃のための(1990年) / 佐藤聰明作曲

SATO, Soumei : Kougetsu (moon)

〔尺八〕三橋貴風 〔箏〕吉村七重

月は中国の字書<説文>に「闕(か)くるなり。太陰の精。象形」とあり月(げつ)と闕(けつ)の同声をもって説いているが、国訓「つき」は「憑き」「付き」「尽き」の意がこめられたものであり、古代の日本人がどのように月を感覚しえたかを、偲ぶるではないか。まさに清玄な大気のなかに、山河に輝沙を置いたかとあやまれる望月の夜は、今日のように五感の逼塞したわたくしたちにすらも、心をあやしく物狂わせる神秘力の放射を感じさせずにはおかない。「皎月」は中村明一の委嘱により、1990年に作曲された尺八と十三絃の曲。また皎月はわたくしの祖父の諱(おくりな)でもある。CDはfontec, fcd3189「日月」に収録。(佐藤聰明)

佐藤聰明(さとう そうめい)プロフィール

1947年生まれ。作曲を独学。近作には、「季節」ニューヨーク・フィル委嘱、「ヴァイオリン協奏曲」サントリー音楽財団委嘱、「呪(しゅ)」パング・オン・ア・キャン委嘱、「SATOH」サンフランシスコ・モダン・バレエ・センター委嘱、「舞」(ハーブとオーケストラ)篠崎史子委嘱、「ザ・ラスト・ソング」(バリトンとオーケストラ)ミュータブル・ミュージック・ファンデーション委嘱、「橋II」高橋アキ委嘱などがある。

… 休憩 …

日本音楽集団定期演奏会
《モニター・ボランティア》募集

日本音楽集団では定期演奏会にご来場頂き、お客様の視点からの印象や感想などをレポートしていただく「モニター・ボランティア」を募集しております。ご意見は音楽集団の定期演奏会の運営に役立させて頂く他、「モニター・レポート」として音楽集団のHP上で公開することもあります。

四、笙・打楽器と3つの楽器群のための「セレナード第5番」委嘱・初演/田村文生作曲

TAMURA, Fumio : *Serenade no.5 for sho, percussion and 3 instrumental groups*

[笛] 西川浩平 [笙] 真鍋尚之 [尺八] 渡辺淳・原郷隆 [胡弓] 多々良香保里 [三味線] 穂積大志
[琵琶] 首藤久美子 [箏] I 田村法子 II 三宅礼子 [十七絃] 久本桂子 [打楽器] 望月太喜之丞
[指揮] 板倉康明(客演)

舞台中央に配置された笙と打楽器、そしてそれを囲む3つの楽器群(管楽器群、箏群、三味線・琵琶・胡弓)のための音楽。中央から発せられた音がそれぞれの楽器群によって模様・変奏・対比されるプロセスは、次第に作品の中での特有な意味を生成することとなるだろう。しかし同時に、楽器の個性という埋められない溝によって、意味は常に差異化され、変容し、巡る、という儂い宿命も持つ。そんなセレナード。(田村文生)

田村 文生(たむら ふみお)プロフィール

東京藝術大学大学院およびGuildhall School of Music and Drama, London大学院修了。これまでに作品がアジア音楽祭、東京の夏音楽祭、Spitalfields音楽祭、The State of the Nation(ロンドン)、ISCM(香港)、国際現代芸術祭(オデッサ)、Festival Angelica(ボローニャ)等で演奏されているほか、Valentino Bucchi国際作曲コンクール(ローマ)、文化庁舞台芸術創作奨励特別賞(日本)、朝日作曲賞、国立劇場作曲コンクール等に入選・入賞。神戸大学発達科学部助教授。1999年より日本音楽集団団員。

五、星夢の舞(ほしゆめのまい)(2002年)/吉松隆作曲

YOSHIMATSU, Takashi : *Stellar Dream Dances op.89*

[笛] 西川浩平 [笙] 真鍋尚之 [箏] 西原祐二
[尺八] I 三橋貴風・竹井誠・阪口夕山 II 米澤浩・渡辺淳・原郷隆
[三味線] 杵家七三 [琵琶] 田原順子
[箏] I 吉村七重・久東寿子 II 山田明美・渡辺正子
[二十絃箏] 熊沢栄利子・桜井智永 [十七絃] 宮越圭子・城ヶ崎美保
[打楽器] 多田恵子・細谷一郎(助演)
[指揮] 板倉康明(客演)

星から来た「夢の舞楽」の七題。「プレイアデス舞曲集」や「すばるの七つ」などの〈星のための舞曲シリーズ〉の姉妹作で、旋法(モード)による旋律片と変拍子のリズムによる7つの短い舞曲から成る舞踏組曲である。

2002年春の初披露(第167回定期)では、北斗の七つ星によせる7つの舞曲として、序之舞(じよのまい)、流々(るる)、喜々(きき)、綺羅々(きらら)、点々(てんてん)、丁々(たうたう)、舞戯之舞(ぶぎのまい)の七曲が並べられ、改訂(2003年、第170回定期)により織音(おりおん)の三つ星によせる3つの舞曲(斗々(とと)、浮流々(ふるる)、且多(たんた))を加え、全十曲の「一具」となった。今回の定期演奏会では、初演版を演奏する。

「星夢の舞」はこの後カメラワーク・レコードでのセッションレコーディングが予定されており、CDの発売が待たれます。

吉松隆(よしまつ たかし)プロフィール

1953年東京生まれ。交響曲および作品集CD少々あり、賞罰なし。ホームページ：<http://homepage3.nifty.com/t-yoshimatsu/>

板倉康明(指揮)プロフィール

1960年東京生まれ、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京藝術大学音楽学部卒業。フランス政府給費留学生として渡仏し、パリ市立音楽院、パリ国立高等音楽院を卒業。音楽全般を故アンリエット・ビューグ・ロジェ氏に師事。指揮者として活発に活動し、サントリーサマーフェスティバル、アジア音楽週間2000、スペインのアリカンテ音楽祭、コンポージアム2003、シュライヤーン音楽祭等、国内外を問わず、特に現代音楽の分野において、その精緻で理知的な解釈が作曲家、批評家達より好評を受けている。

現在、東京シンフォニエック音楽監督。中島健蔵賞、第66回、68回日本音楽コンクール委員会特別賞を受賞。

ご挨拶

吉村七重

本日は、お忙しい中日本音楽集団の第182回定期演奏会にお出かけくださりましてありがとうございます。

邦楽器合奏の「新しい音を探る」コンサートも3回目となりました。

新しいレパートリーを常に追及していく作業は負担の大きなことですが、

昨年のコンクールでは海外からも沢山の応募を戴き、

日本の楽器に対する興味の強さに対して我々は大いに勇気づけられた次第です。

未来のスタンダードを目指して活動を続けてゆきたいと思っております。

今後共御支援の程宜しくお願い申し上げます。

● 応募方法/本団事務局宛に、応募用紙と共に作文を送付していただきます。

● 第4期締め切り/平成18年4月20日(木) 必着

ご希望の方は演奏会場で、又は日本音楽集団事務局へお問い合わせ頂き、詳細な応募要項をお求め下さい。

「星夢の舞」のCD近日発売!

今夜演奏される吉松 隆 作曲「星夢の舞」が
CDとなって近日発売予定。
吉松 隆と日本音楽集団が繰り広げる
新しい音の世界が再現されます。ご期待下さい!

「吉松 隆: 星夢の舞」(仮)

●カップリング曲
吉松 隆: 鳥夢舞

★今秋発売予定

●発売元: カメラータトウキョウ
●www.camerata.co.jp ●info@camerata.co.jp ☎03-5790-5565

◆吉松 隆のCD

「鳥たちの時代」/吉松 隆 作品集

朱鷺による哀歌/チカブ/鳥たちの時代/デジタルバード組曲
鳥の形をした4つの小品/ランダムバード変奏曲/交響曲 第2巻「地球」にて
甲斐道雄(フルート) 松谷 翠(ピアノ)/四戸世紀(クラリネット)
外山雄三(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団 他
CD●25CM-178~9(2CDs) ¥5,150(税込)

「オリオン・マシーン」/吉松 隆 作品集 II

トロンボーン協奏曲「オリオン・マシーン」/カムイチカブ交響曲[交響曲 第1巻]
箱山芳樹(トロンボーン)/外山雄三(指揮)/日本フィルハーモニー交響楽団
尾高忠明(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団
CD●30CM-354 ¥3,150(税込)

すばるの七ツ/吉村七重 プレイズ 吉松 隆

夢あわせ夢たがえ Op.74(1998)/すばるの七ツ Op.78(1999)
むゆらの五ツ Op.41(1990)/なほりの三ツ Op.54(1992)
吉村七重(二十絃箏)/四戸世紀(クラリネット)/松原勝也(ヴァイオリン)/菊池知也(チェロ)
CD●28CM-578 ¥2,940(税込)

◆吉村七重のCD

Nanae/吉村七重

CD●25CM-189 ¥2,625(税込)

タクシーム/吉村七重

CD●25CM-208 ¥2,625(税込)

梢にて/吉村七重

CD●30CM-426 ¥3,150(税込)

炎の幻声/吉村七重

CD●CMCD-25026 ¥2,625(税込)

彩霞/吉村七重

CD●CMCD-28053 ¥2,940(税込)

CAMERATA

2006年度日本音楽集団団員募集オーディション

お知らせ

2006年3月13日(月) 詳細は事務局へお問合せください。
Tel 03-3378-4741

賛助会員へのお誘い

1999年10月、特定非営利活動法人日本音楽集団が発足したのを契機に、賛助会員を募集しています。多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い活動を目指したく、ご協力お願い申し上げます。募集の詳細はチラシをご参照ください。

【賛助会員】五十音順

法人 (株)全音楽譜出版社
(株)宮本卯之助商店

NPOトリトン・アーツ・ネットワーク

個人	青柳 堯	大 関 富 枝	関 厚 雄	渡 辺 邦 子
	新 井 克 輔	太 田 颯	土 井 恵 見	渡 辺 治 子
	飯 塚 絹 子	川 壁 正	中 島 靖 子	
	飯 吉 正 山	岸 彰 則	浜 田 靖 子	
	伊 藤 美 恵 子	後 藤 陽 子	古 川 羽 衣 山	
	今 村 厚 子	四 反 田 素 幸	本 田 実 徳	
	江 西 緑	杉 田 和 繁	水 野 正 徳	

特定非営利活動法人

日本音楽集団

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビル302 TEL03-3378-4741 FAX03-3376-2033
ホームページ http://www.promusica.or.jp/ E-Mail office@promusica.or.jp

粋に愉しむ

和楽器 琴光堂

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2-19-15
TEL 03(3792)8481 FAX 03(3792) 8437
E-mail : tokyo@kinko-do.com